

令和2年度「インターネット利用等に関する調査」結果

県教育庁義務教育課・高校教育課

調査時期、調査方法 令和2年7～9月、県教委が作成した無記名アンケート

調査対象 県内公立全小・中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の全児童生徒を対象

対象校数 795校（小学校495校、中学校206校、義務教育学校7校、高等学校71校、特別支援学校16校）

回答者数 151,926人（小学校81,462人、中学校40,027人、高等学校28,307人、特別支援学校2,130人）

【参考】前回の調査は、平成30年7月に保護者を対象に実施。（県内公立小・中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の保護者。ただし、小学校及び特別支援学校小学部については、4年生以上の保護者。）（回答者数 89,995人）

I 児童生徒に対する調査

1 児童生徒のインターネット接続機器の所持率（％）

（ここでいうインターネット接続機器とは、携帯電話（スマートフォンを含む）、ゲーム機、パソコン、タブレット型端末、携帯音楽プレーヤー等、インターネットに接続できる機器を指す。）
※ 全回答者数に対する割合

	自分専用	家族共用を使用	所持又は使用	未所持・未使用
小学校	42.0	48.8	90.8	9.2
中学校	75.1	22.4	97.5	2.5
高等学校	98.8	1.0	99.8	0.2
特別支援学校	40.2	36.1	76.3	23.7

※ 小・中学校、高等学校の児童生徒の9割以上が、携帯電話（スマートフォンを含む）、ゲーム機、パソコン等のインターネットに接続できる機器を所持又は使用している。

2 児童生徒の携帯電話（スマートフォンを含む）の利用について

(1) 自分専用の携帯電話（スマートフォンを含む）の所持率（％） ※ 全回答者数に対する割合

		令和2年 (児童生徒対象)		平成30年 (保護者対象)
小学校	従来型携帯電話	8.1	18.4	16.2
	スマートフォン	10.3		
中学校	従来型携帯電話	8.8	53.0	31.1
	スマートフォン	44.2		
高等学校	従来型携帯電話	2.3	98.0	95.4
	スマートフォン	95.7		
特別支援学校	従来型携帯電話	2.9	23.3	22.6
	スマートフォン	20.4		

(2) 自分専用の携帯電話(スマートフォンを含む)のフィルタリング設定率(%)

※ 自分専用の携帯電話所持者のうち、フィルタリングを設定している者

	令和2年 (児童生徒対象)	平成30年 (保護者対象)
小学校	90.5	79.4
中学校	87.3	77.8
高等学校	86.3	81.4
特別支援学校	84.2	77.1

※ 今年度の調査においては、児童生徒への事前の調査ではフィルタリングが十分に設定されていない状況であったため、保護者にフィルタリングを設定するよう依頼を行った上で調査を実施したところである。

3 インターネット接続機器の利用に関する家庭内ルールについて

(1) 家庭内ルールの設定率(%)

※ 自分専用のインターネット接続機器所持者のうち、家庭内ルール設定がある者(家族共含む)

	令和2年 (児童生徒対象)	平成30年 (保護者対象)
小学校	81.0	82.4
中学校	67.1	79.3
高等学校	50.5	65.9
特別支援学校	69.0	79.1

※ 家庭内ルールの設定について、中学校、高等学校では、平成30年度の保護者への調査結果に比べ、今年度の値は減少している。保護者が「家庭内ルール」として設定しているものの、児童生徒がそのことを認識できていないことが要因の一つとして考えられる。

(2) 家庭内ルールの内容(%)

※ 家庭内ルール設定者に対する割合(複数回答)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
使用時間の制限	79.3	67.4	42.2	71.4
利用マナーを決めている	37.3	60.0	61.7	31.4
保管場所を決めている	39.5	23.6	13.8	35.9
接続先を制限している	23.0	13.8	5.1	18.4
保護者が接続記録を確認する	27.6	16.7	5.8	23.2
毎月の料金の制限	6.1	10.0	16.3	9.4
使用する場面を決めている	64.6	58.0	49.7	67.1

※ 家庭内ルールの内容は、小・中学校及び特別支援学校で「使用時間の制限」が最も多く、高等学校では「利用マナーを決めている」が多い。

4 学校以外でのインターネット利用について

(1) 最も長い時間利用している内容

※ 全回答者数に対する割合

順	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
	内容	%	内容	%	内容	%	内容	%
1	音楽, 画像, 動画の閲覧	34.8	音楽, 画像, 動画の閲覧	26.5	SNSなどでのコミュニケーション (LINE等)	32.4	音楽, 画像, 動画の閲覧	42.2
2	ゲーム	28.4	ゲーム	25.2	音楽, 画像, 動画の閲覧	30.8	ゲーム	16.1
3	学習活動	8.8	SNSなどでのコミュニケーション (LINE等)	18.6	ゲーム	21.5	学習活動	5.7
4	メール (Eメール, ショートメールのみ)	7.6	メール (Eメール, ショートメールのみ)	12.1	メール (Eメール, ショートメールのみ)	7.7	SNSなどでのコミュニケーション (LINE等)	4.2
5	買い物やチケットの予約等	4.9	買い物やチケットの予約等	7.9	学習活動	3.2	メール (Eメール, ショートメールのみ)	3.6
6	SNSなどでのコミュニケーション (LINE等)	4.5	学習活動	6.2	買い物やチケットの予約等	2.5	買い物やチケットの予約等	1.5
7	その他	0.8	その他	0.9	その他	0.4	その他	0.6

(2) 平日の平均利用時間 (%)

※ 全回答者数に対する割合

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
利用していない	18.6	4.8	0.9	25.7
30分未満	20.1	9.6	2.9	13.2
30分以上～1時間未満	23.5	16.1	11.6	16.1
1時間以上～2時間未満	19.9	24.9	28.1	16.4
2時間以上～3時間未満	9.3	21.4	26.6	10.9
3時間以上～4時間未満	3.8	12.1	14.8	5.6
4時間以上～5時間未満	1.6	5.5	6.7	3.3
5時間以上	1.7	4.5	7.3	4.6
未回答	1.5	1.1	1.1	4.2

※ 1日の利用時間が2時間以上の割合は、小学校では16.4%、中学校では43.5%、高等学校では55.4%、特別支援学校では24.4%となっている。特に、1日の利用時間が3時間以上となる生徒が、中学校では22.1%、高等学校では28.8%となるなど、中高生の長時間利用が憂慮すべき状況となっている。

(3) インターネット利用上で困ったこと

ア 困った(困っている)ことがある(%)

※ 全回答者数に対する割合

	令和2年
小学校	4.1
中学校	6.1
高等学校	7.5
特別支援学校	6.2

イ 困ったことの内容(%)

※ 全回答者数に対する割合(複数回答)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
誰が送ったかわからないメールやチェーンメールなどの迷惑メールが増えた。	② 0.9	① 4.1	① 5.8	② 1.5
悪口や、いやなうわさ話を書かれたことがある。	① 2.0	① 4.1	② 4.4	① 3.2
SNSサイトやゲームサイト等で知り合った人と会ったことがある。	③ 0.6	1.5	1.9	0.8
自分の個人情報や写真を勝手に流されたり、悪用されたりした。	0.5	2.1	2.2	0.7
アプリ等でのグループから仲間外れにされたり、いやな思いをしたりしたことがある。	0.5	1.2	1.3	0.6
他人からしつこいメールが送られたり、つきまとわれたりした。	0.4	③ 2.4	③ 2.5	③ 0.9
サイトを利用して、多額の料金を請求されて困った。	0.4	0.7	0.7	0.4

※ インターネット利用上での困ったことの内容は、小学校では「悪口やいやなうわさ話を書かれた」が最も多く、中学校では「迷惑メールが増えた」、「悪口やいやなうわさ話を書かれた」が多い。高等学校では、「迷惑メールが増えた」が最も多く、特別支援学校では、「悪口やいやなうわさ話を書かれた」が最も多い。

(4) インターネットの利用に関して感じていること(%)

※ 全回答者数に対する割合(複数回答)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
インターネットを長時間利用していると感じている。	12.6	25.2	37.8	14.6
サイトの利用やメッセージのやりとりで睡眠不足になったりしたことがある。	4.6	17.0	18.0	4.9
サイトの利用やメッセージのやりとりで勉強に集中できないことがある。	3.4	11.5	16.8	2.7
寝るために布団に入っても、携帯電話やインターネット機器が手放せない。	2.7	7.9	11.3	5.1
インターネットの利用を制限されると、イライラしたり落ち着かなかったりすることがある。	6.3	6.9	6.2	7.3
上記のうち1つ以上選択した児童生徒	20.8	43.1	54.0	21.2

II 学校に対する調査

1 携帯電話(スマートフォンを含む。)の校内への持込みについて (%)

※ 全回答数に対する割合 () は平成30年度の割合

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
ア 例外なく許可していない	69.7 (78.9)	85.4 (90.5)	7.1 (12.7)	0.0 (6.3)
イ 条件付きで許可する	26.9 (20.2)	14.1 (9.5)	88.7 (84.5)	93.7 (81.3)
ウ 規定なし	3.4 (1.0)	0.5 (0.0)	4.2 (2.8)	6.3 (12.5)

※ 小・中学校では、「例外なく許可していない」学校が多くを占めているが、平成30年度と比較すると、「条件付きで許可」する学校が増えている。

(文部科学省の通知[H21, R2]では、緊急の連絡手段とせざるを得ない場合等に保護者から学校に対して申請するなどして、条件付きで携帯電話の持込みを認めることができるとされている。)

2 条件付きで許可している学校の条件の内容(上記1イを選択した学校のみ) (%)

※ 本項目回答数に対する割合(複数回答), () は平成30年度の割合

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
保護者名で申請書提出	57.0 (52.0)	76.7 (61.9)	85.7 (80.0)	86.7 (69.2)
フィルタリング設定	39.3 (30.4)	36.7 (4.8)	85.7 (66.7)	80.0 (69.2)
機能を限定した機種のみ	18.5 (21.6)	10.0 (9.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
<その他の例> ・相談があった場合のみ個別に対応している。 ・位置情報の使用に限り認めている。				